

## 編輯室の内外

◇

盛夏、昔から暑いに決まつてゐるが、ぢ

ば可い。

りくと照らされてゐる亞鉛屋根の裏で働く

べく運命附けられてゐる編輯室こそ此の

世の地獄だ、「涼風やあちらむきだる亂れ

髮、」ナンテ言ふ心持ちを興さうとしても起

らない、是が實際塗炭の苦とも言ふので

あらう、野暮臭い話だが、唯だ發行期日に

遅れまいものと懸命になつてゐる編輯同人

も、良く解すれば天職を果たす、平面的に

言へば生きむが爲めの惱である。併し路政

僧のやうに書いては譴責され、叱かられて

は又書くと言ふやうな、變態的な物づきも

居るから遅しきながら本誌が發行されてゐ

る、是も内務省道路課の若手連中が尻を叩

いて煽てるから續いてゐることで、尻を叩

いたい。

◇

く導火線が無くなれば、筆も亦止むであら

う、兎に角本誌は赤裸々に言ふと半官的の

お蔭だ。併し言ふところ主張するものは反

官的だ、半と反だから話半分に聞いて貰え

ば可い。

◇

道路職員講習會も、豫定通り盛會裡に

終了するを得た、たゞさえ暑い折柄、路政

の爲に憩々東上された讀者の爲に、帝都に

も涼味のある所を御紹介したかつたのであ

つたが、講習會係に振り當てられた連中は

妙に血の系の緩な連中ばかりであつて、暑

さには無頓着と見え、聽講者諸士の期待に

反したことにも嘸多かつたであらうと思はれ

編輯同人が代つて謝罪する、殊に謝恩會の

節などは計畫不行届でお怒の連中もあらう

が、編輯同人の意氣に免じてお許しを願ひ

は本誌に登載すべき性質のものであるが、

専門的學究的と爲るので已むなく別刊とし

た、願はくは本誌と相俟つて御愛讀を願ひたい。

歐米各國に於ける道路行政や道路技術に  
關する最新の事項を報導する爲に、本誌と  
相並んで別に「路政外國資料」と題する冊  
子を發行することに爲つた、固とより夫等  
は本誌に登載すべき性質のものであるが、  
専門的學究的と爲るので已むなく別刊とし  
た、願はくは本誌と相俟つて御愛讀を願ひ  
たい。

本誌定價五十錢

一ヶ年分金六圓

東京市麹町區大手町二丁目 内務省  
發行所 社團道 路 改 良 會  
法人

編輯者 小 島 效

東京市芝區愛宕町三ノ二二

印 刷 所 東洋印刷株式會社

印 刷 者 牛 丸 勝 三 郎